

◆ 県政ホットニュース

Hot News

県庁で行われている定例記者会見などから、知事の発言や方針を紹介して、県政の新たな動きをお伝えします。

長寿者訪問



富永さんと荒井知事

ました。

桜井市の特別養護老人ホーム「大和桜井園」では、男性の最高齢者である富永哲作さん（109歳）の長寿を祝う会が開かれ、施設関係者らの見守る中、荒井知事が富永さんに、「ご長寿おめでとう」ございます。これからお元気でいてください」とお祝いの言葉を贈りました。

また、長寿の秘訣や好きな食べ物についての質問に、富永さんは「なんでもよう食べます」「お餅が好きです」と答えるなど、和やかな雰囲気です。歓談が行われました。

高齢化が急速に進む中、誰もが健康で、生きがいを持って生活できる長寿社会をつくるため、県では9月を「老人の日・高齢者保健福祉月間」としてキャンペーンを行いました。

9月18日には、荒井正吾奈良県知事が県内の男性と女性の最高齢者を訪問し、お祝い状と記念品を贈呈し



富永さんとご家族の皆さん

園 県長寿社会課 ☎0742-27-8921 FAX 0742-27-3075

刑務所出所者等の雇用促進に向けて懇談会を開催



荒井知事 奈良保護観察所から推薦を受けた保護観察中の少年らを、面接のうえ臨時職員として採用し、奈良保護観察所、ハローワーク等と連携して就職につなげる取り組みを、10月から開始しました。これは、全国都道府県で初めての取り組みです。

県では、観察対象者の雇用等に理解と協力を求めると共に、民間事業者による刑務所出所者等の雇用促進に向けた意見交換が行われました。出席者からは、「県での雇用期間中の教育プログラムが必要である」等の意見が出ました。

県では、懇談会の意見を踏まえ、刑務所出所者等の雇用促進に積極的に取り組んでいきます。

これに先立ち、9月12日、県庁内で早稲田大学の本田恵子教授を座長に迎え、有識者懇談会が開かれました。荒井知事は、「奈良県の取り組みが全国モデルになるよう、徹底的に取り組みたい。県に採用される方には社会復帰への強い意志をもって臨んでほしい」と挨拶しました。

懇談会では、経済団体や民間事業者等関係者に対し、県による保護観



座長の本田教授と荒井知事

園 県雇用労政課 ☎0742-27-8832 FAX 0742-27-2319

消防の広域化に 向けて前進

9月3日、かしはら万葉ホールで「奈良県消防広域化協議会第12回総会」が開かれました。

この協議会は、平成18年の消防組織法の一部改正に伴い策定された「奈良県市町村消防の広域化推進計画」に基づき、平成21年4月に設置された任意の協議会です。

総会では、顧問である荒井知事や奈良市、生駒市を除く県内37市町村長、2つの消防本部の消防長、奈良県消防協会長など41人の委員が出席のもと、来年4月の設立に向け、37市町村が「奈良県広域消防組合の設立に関する協議書」等に調印しました。

この広域化により、人口90万人超の政令指定都市並みの消防本部が実現することとなりますが、



協議書への調印の様子

これは全国でも例のない取り組みであり、大規模災害や特殊な災害に対して迅速かつ効果的に対応できる体制を強化することで、住民サービスの向上を図ることができまします。

県も、来年4月の広域消防組合設立に向け、引き続き支援していきます。

奈良県消防救急課 ☎0742-27-8423 FAX 0742-27-0090

赤い羽根共同募金 オープニングセレモニー



10月1日、赤い羽根共同募金運動が全国一斉に始まり、近鉄奈良駅前で行われたオープニングセレモニーには荒井知事も出席しました。

今年で67回目を迎え、県では、来年3月31日まで期間を延長して共同募金運動を行います。



OSK日本歌劇団員と共同募金シンボルキャラクターの愛ちゃん

セレモニーは、奈良県在住の徳島県人会の皆さんによる阿波踊りで始まり、平成25年度奈良県共同募金会応援団のOSK日本歌劇団員による厚生労働大臣からのメッセージの伝達など、賑やかに行われました。

セレモニー終了後は、奈良県ゆかりのシンガーソングライター大垣知哉さんによるミニコンサートの中心、セレモニー参加者や募金ボランティアなど約130人で街頭募金を行い、多くの方々のご協力をいただきました。

県内で寄せられた募金は、県内で実施される地域福祉事業等の助成に活用されます。じぶんの町を住みやすくする赤い羽根共同募金に、皆さんのご協力をよろしく願います。



街頭募金の様子

奈良県地域福祉課 ☎0742-27-8509 FAX 0742-22-5709

雇用の振興に ついて意見交換

9月17日、奈良市のホテル日航奈良で「第3回奈良県経済産業雇用振興会議」が開かれました。

この会議は、県の経済や産業、雇用に関する実態を把握し、情報交換を行うために開かれるもので、経済・労働団体や有識者、マスコミ・金融・行政の各機関の関係者など約30人が参加しました。

今回は、「雇用」をテーマに、荒井知事が統計データを交えて、本県の労働力や失業率、有効求人倍率などの状況を説明しました。

意見交換では、出席者から「労働市場は近年の産業や社会の変化に影響を受けているため、地域の特性をよく知って対処することが大切」との指摘や、「若年者の雇用のためには、関係企業への波及効果のあるものづくり産業の役割は大きい」、「女性の就労には、仕事と家庭を両立できる職場環境づくりが必要」等の意見が出されました。

奈良県産業政策課 ☎0742-27-8929 FAX 0742-27-4473